

別表3 排煙風量測定記録表（A4）*注1)

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等					
1	排煙機系統(機器番号等)	排煙機銘板表示	排煙機の規定風量 最大防煙区画面積 $m^2 \times 1 \text{ or } 2 = m^3/\text{min}$				
2	排 煙 口					判 定	
	階	室 名	排煙口面積 (m^2)	測定風速 (m/s)*注2)	測定風量 (m^3/min)	規定風量 (m^3/min)	指摘なし・要是正 指摘なし・要是正 指摘なし・要是正 指摘なし・要是正
3	排 煙 機					判 定	
	排煙機 (番号等)	煙排出口面積 (m^2)	測定風速 (m/s)*注2)	測定風量 (m^3/min)	規定風量 (m^3/min)	指摘なし・要是正	
4	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え	5 排煙系統図 (排煙機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)			指摘なし・要是正	
	有 • 無	指摘なし・要是正					

注1) 本記録表は、排煙機系統ごとに記入する。

注2) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注3) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表3-2 排煙風量測定記録表（A4） 給気式（特殊な構造の排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等
1 給気送風機系統(機器番号等)	給気送風機銘板表示	給気送風機の性能(風量) m ³ /min

2	排 煙 口					判 定
	階	室 名	排煙口面積 (m ²)	測定風速 (m/s)*注1)	測定風量 (m ³ /min)	
						指摘なし・要是正
						指摘なし・要是正

3	給 気 送 風 機				判 定
	吸込口面積 (m ²)	測定風速 (m/s)*注1)	測定風量 (m ³ /min)	規定風量 (m ³ /min)	
					指摘なし・要是正

4	直結エンジン(内燃エンジン)の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え
	有 • 無	指摘なし・要是正

5	排煙系統図 (給気送風機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)
---	------------------------------------

- 注1) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。
 注2) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、
 測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表3-3 排煙風量測定記録表（A4） 加圧式（加圧防排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等
1 給気送風機系統(機器番号等)	給気送風機銘板表示	給気送風機の性能(風量) m ³ /min

階	室 名	遮煙開口部・空気逃し口					判 定
		空気逃し口の方式*注1)	測定排煙風速*注2 (m/s)	規定排出風速*注3 (m/s)	算定式*注3)	遮煙開口部の高さ (m)	
2	1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
		<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
		<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正
	1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>					指摘なし・要是正

3 直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え	4 排煙系統図 (給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)
	有 · 無 指摘なし・要是正	

- 注1) 「空気逃し口の方式」欄には、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れる。
- 注2) 「測定排出風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。
- 注3) 隣接室を区画する当該区画の仕様及び隣接室の仕様に応じて、規定排出風速Vの算定式を以下の①から③のいずれかを選択し、「算定式」欄に記入する。また、当該算定式により排出風速を算出し、「規定排出風速」欄に記入する。この場合において、Vは排出風速、Hは遮煙開口部の高さを表す。
 ① $V = 2.7\sqrt{H}$ ② $V = 3.3\sqrt{H}$ ③ $V = 3.8\sqrt{H}$
- 注4) 自主点検等による風速測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

4 排煙系統図 (給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)
--